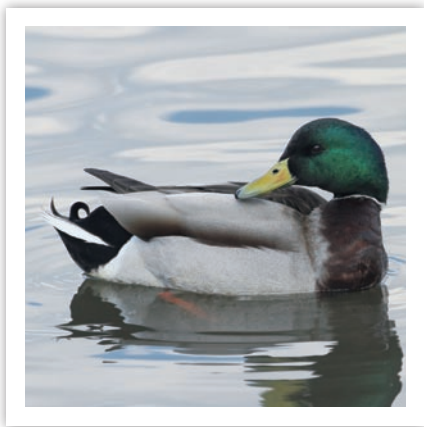




ふるさとの自然 (57)

アヒルの先祖 マガモ

○緑色の頭が印象的

冬になると、さまざまな種類のカモが渡って来ます。マガモは漢字で「真鴨」と書くように、カモの代表格。夏はシベリアや北海道などで子育てをし、冬に南の地方に渡って来ます。東庄町の夏目の堰には、毎年2,000羽ほどもやって来ます。市内では袋ため池や海などで見られます。

カモの仲間の羽は、雄はきれいで雌は地味な色をしています。マガモの雄は頭が緑色で、アオクビとも呼ばれます。尾羽の先もクルッとカールしててなかなかおしゃれです。

○人間の役に立つ鳥

このマガモを品種改良して作った家禽がアイガモです。ですからマガモとアイガモは同じ種類。その間にできたのがアイガモです。

マガモやアイガモ、アイガモのマガモ一族の肉はカモの中で最も味が良いとされ、料理に使われます。胸や腹の羽毛は服や布団になります。最近では田んぼの草を取るアイガモ農法にも使われます。マガモ一族はさまざまな形で人間の役に立っています。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



たいし
大維志くん

平成25年12月26日生

両親＝嶋田篤さん

和美さん(平松)

いつもニコニコ早く歩きたいよ！
たくさん食べて大きくなるぞ!!

ひろや
大弥くん

平成24年10月3日生

両親＝川島衛さん

めぐみさん(口)

ウンボとダンブが大好き！ 工事は僕にまかせてね！



やまと
大和くん(左)

平成23年2月18日生

さわ
咲和ちゃん(右)

平成24年10月20日生

両親＝高木仁さん

智子さん(後草)

きょうだい大の仲良し!! 公園で遊ぶの大好き!!

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は小学校入学前の幼児です。申込用紙は旭市保健センター、飯岡保健センター、つどいの広場ハニカム、子育て支援課、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

姉妹都市の沖縄県中城町の児童たちが、旭市を訪れました。しかし今号の締め切りと重なり、記事からはこぼれることに。様子は次号以降に紹介しますが、児童たちの笑顔にある光景が重なりました。それは東日本大震災時、琉球太鼓の団体が慰問に来てくれたときのこと。演舞後、沖縄の塩が入った手作りのお守りを一人一人にくれました。私にも笑顔で「どうぞ」と。なんだかすごく人の優しさを感じ、以来大切に持っています。さてこれが本年最後のこぼれ話、皆さん良いお年を。(Y)

くらしのカレンダー

4日(木)	人権週間(～10日(水))
7日(日)	スターライト☆ファンタジー2014(～25日(木) 海上公民館前広場)
10日(水)	冬の交通安全運動(～31日(水))
14日(日)	衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査投票日
21日(日)	第10回旭市民駅伝大会(午前8時20分～ 東総運動場)
23日(火)	天皇誕生日
26日(金)	市役所仕事納め